

令和 7 年 3 月 日

大崎上島町長 谷川 正芳 様

大崎上島町振興基本計画審議会
会長 有田 卓也

「大崎上島町第 3 次長期総合計画」について（答申）

本審議会は、諮問された「大崎上島町第 3 次長期総合計画（令和 7 年度～令和 16 年度）」について、慎重審議した結果を次のとおり答申する。

計画の推進にあたっては、格別の配慮をされるよう、意見として申し添える。

記

- 1 「大崎上島町第 3 次長期総合計画（以下、「本計画」という。）」は、今後、大崎上島町が進むべき方向と将来像を示し、町民と行政が一体となって進むべき指針である。
本計画は、町の活性化を指標とするものであり、将来に向けて計画実現のために尽力され、町全体が一体となり、各分野にわたって設定した目標の達成を含めた行政運営を、計画的に推進することを望む。
- 2 町民が最期の時まで安心して幸せに暮らせるまちづくりの実現のための各種基盤整備を図り、定住につながる魅力的な施策を展開し、誰もがこの町に住んで良かった、住み続けたいと思えるようなまちづくりを推進されたい。
- 3 各分野の取組は、まちづくり全般にわたって相互に関連しあっている点を十分踏まえ、計画的・効率的に推進されたい。
- 4 本計画の内容について、町民が熟知できるよう、計画の趣旨を町民に周知・徹底し、理解と協力を得るとともに、町民と協働したまちづくりを推進されたい。
- 5 親しみやすい役場づくりに取り組むとともに、重要な施策の実施にあたっては、できる限り町民が意思決定段階から参画できる機会を設け、町民主体のまちづくりを進めることを望む。
- 6 行政運営については、より効率的・機能的・緊急度・重要度を総合的に勘案した運営に徹し、健全財政を堅持しながら、計画が着実に実施されることを望む。

最後に、本計画が本町の将来に道が開かれる道標となる計画であると確信し、答申とする。